

2008 PEN-International Summer Leadership Institute 日本代表

**日本4人・中国4人・ロシア4人・アメリカ6人のろう学生と共に
ろう者のリーダーやろう文化について学んだ...**



日本文化の
発表はすごく
盛り上がった！



有意義な
研修だった！

真面目に講義を
受けています！



必ず一人の人から一つ以上のことを学ぶことがある→“人”を大切にしていきたい。
自分がロールモデルの立場であり、自分もロールモデルから多くのことを学びたい。

Y. W

目標を明確にしつつ、今やるべきことをやる方が大事だと思った。
音の無い世界にこだわるのではなく自分の世界を作ればいいのだと思った。

Y. Y



日本チームの意見発表

研修を終えて...

様々なボランティアを通して、多くのろう者と関わり、視野を拡げていきたい。
この経験を活かして、ろう児たちにきっかけを与えていきたい。

M. O

情報収集、現状の把握の必要性
したいことについて考えた。
ろう児同士のかかわり(多くの経験)
ろう者と聴者とのかかわり

H. O

問い合わせ先

筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター

〒305-8520 茨城県つくば市天久保 4-3-15 Tel/Fax:029-858-9438 E-mail:pepj-info@pepnet-j.org